

ご担当者の中で、ご閲覧ください。

皆様が気になる「お役立ち情報」をお届けします！

回 覧						
--------	--	--	--	--	--	--

マルトヨ newsletter

11 2015
月号

VOL.

055

編集担当者からひとこと

こんにちは、(株)マルトヨの佐藤です。早いもので、年末の準備を始める時期になってきましたね。夏にはカレンダーの発注も済ませ、届き次第お客様にお届けする事になるでしょう。私はといえば秋山を堪能しております。早い所では9月の中旬には紅葉が始まり、10月初旬にはピークを迎えます。しかし昨年の御嶽山の噴火は、この紅葉を見に入山された多くの方が犠牲になりました。いまだ数名の方が行方不明となっており、一日も早い発見を願ってやみません。登山に危険は付き物ですが、改めてご冥福をお祈りいたします。



編集担当：佐藤

NEWS

01 フォーマットや初期化ではファイルの完全な消去は出来ないんです！！



パソコンをはじめとする情報機器では、HDDや内蔵フラッシュメモリー、SDメモリーカードなどの「記憶媒体」に、その機器を動かすための基本ソフト（OS）や、個人情報などが記されたデータファイルが保存されています。パソコンのオフィスソフトで作成したビジネス書類を、「デスクトップ」画面や「ドキュメント」フォルダに保存しているユーザーは多いと思いますが、それらのファイルは、実際にはパソコンに内蔵されているHDD内に保存されます。スマートフォンの場合は、写真を撮れば、その画像ファイルは内蔵フラッシュメモリーなどに保存されます。ここまでは皆さんよくご存知ですね。そして、機器が壊れて破棄したいときなど、保存済みの情報を消去するために、HDDやメモリーカードの「フォーマット」や、スマートフォンを「初期化」したことがあるユーザーは多いでしょう。しかし、こうした作業では、本当の意味で情報を消去したことにならないのです。

フォーマットや初期化の作業で消えるのは、記憶媒体上でファイルを管理している一部領域のみ。書き込まれた情報自体は消去されずほぼ残った状態になっているのです。実際、HDDをフォーマットしても、数千円で購入できる「データ復旧ソフト」を使えば、フォーマット前の状態に戻り、データファイルが抜き出せてしまいます。

記憶媒体のすべての領域に、ファイルを繰り返し書き込むことで、以前保存したファイルの内容を消す、といった作業も可能ですが、HDDやメモリーカードの容量が増えた昨今、こうした作業には非常に長い時間がかかる。例えば、容量2テラバイトのHDDを1台処理し終えるのに、数日かかることもめずらしくありません。

では、どうしたら良いのでしょうか？結局、情報漏洩を防ぐベターな方法は、記憶媒体の「物理的破壊」でしょう。物理的に破壊してしまえば、記憶媒体を動作させたり、中からデータを読み出したりすることが不可能になるからです。米国の基準では、HDDの外観がV字型にゆがむまで破壊する必要があります。日本年金機構や東京商工会議所の情報漏洩。こうした漏洩に伴って拡散した個人情報は、あとから消去することが難しく、犯罪に利用されることもあります。情報の管理は、非常に重要な課題であるにもかかわらず、多くの人は他人事として受け取っているのが現状です。経営者や管理者自らの意識が変わらない限り、こういった問題は無くならないのでしょうかね。永遠に・・・



お客様の満足と喜びを
私たちのよるこびとします！



発行：株式会社 マルトヨ

〒444-0008

愛知県岡崎市洞町字宮ノ腰2-1

URL：<http://www.marutoyo.info>

マルトヨ

検索

TEL：0564-24-9138 FAX：0564-25-1391

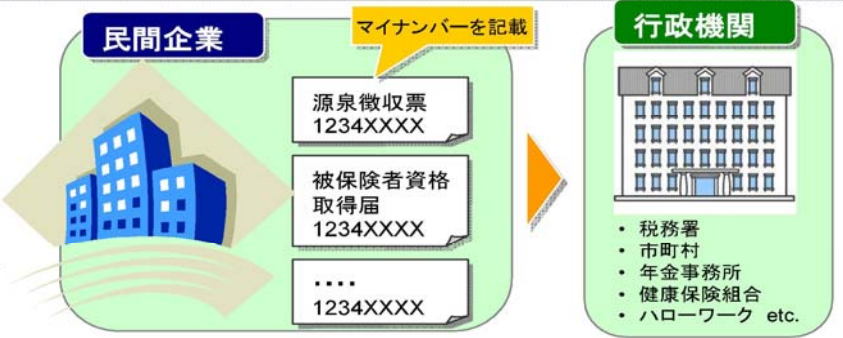


注目!! マイナンバー制度の導入に備えて

2016年1月より

行政手続きでマイナンバーが必要になります。

※法律で定められた行政手続き以外は使用できません。



**2015年12月までに
対策・準備が必要です**

**マイナンバー制度は全ての事業者が対象になります。
違反すると以下の罰則が課せられます。**

罰則内容	最小: 1年以下の懲役又は50万円以下の罰金 最大: 4年以下の懲役又は200万円以下の罰金
罰則対象	・ 第三者への複製した特定個人情報ファイルの提供 ・ 業務で知り得たマイナンバーの利益目的での提供 ・ 不正アクセス行為による個人番号の取得

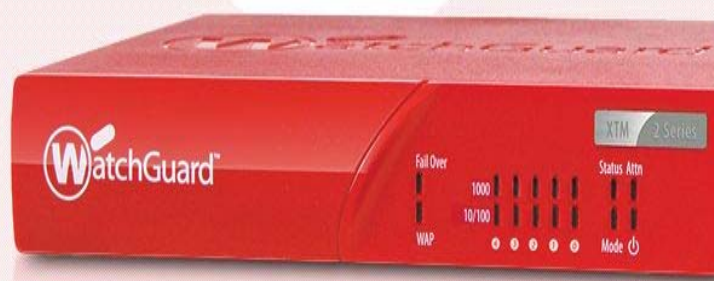
あなたの会社を**脅威**から守れるのは
この**UTM** かもしれない!!

詳しい資料請求はマルトヨまでお問い合わせ下さい。



簡単・コンパクト
ウイルスも情報漏えいもブロック!

企業のセキュリティを**1台**で守る
ネットワークを見張る赤い箱
WatchGuard XTM



不要□ 本ニュースレターが不要な方は、お手数ですがFAXにて送信お願いします。

お客様の満足と喜びを私たちの喜びとします!

商品についてのお問い合わせはこちら

株式会社 マルトヨ info@marutoyobp.com
TEL:0564-24-9138

